

令和3年度 中学校「学習指導・評価計画表」 教科【国語】学年【2年】担当者 渡部 貴英

知 知識・技能
 ……
 思 思考・判断・表現
 ……
 態 主体的に学習に取り組む態度
 ……

月	単 題 元 材	学 習 内 容	観 点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
4	1 広がる学 びへ	アイスプラネット	知	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにし的確に使い分けている。	ワークシート テスト 観察
			思	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係を読み取り、登場人物の設定のしかたなどを的確に捉えている。	
			態	・積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、考えたことを伝え合おうとしている。	・積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを工夫しわかりやすく伝え合おうとしている。	
5		枕草子	知	・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を深めている。	ワークシート テスト 観察 音読テスト 作文
			思	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを書けている。	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えをさらに広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にわかりやすく表現出来ている。	
			態	・進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って季節感を表す文章を書こうとしている。	・進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章をわかりやすく書けている。	
5		多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る	知	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を的確に理解し使っている。	ワークシート 観察 定期テスト
			思	・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしてわかりやすく書けている。	

			態	集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。	・粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろう。	
6		漢字1 熟語の構成 漢字に親しもう1	知	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	ワークシート 定期テスト
			態	・学習課題に沿って、漢字を読んだり書いたりしようとしている。	・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	
6	2 多様な視点から	クマゼミ増加の原因を探る	知	・話や文章の構成や展開について理解している。	・話や文章の構成や展開について理解を深めている。	ワークシート 定期テスト 観察
			思	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示を捉えている。 ・「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉え説明出来ている。 ・「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈し説明出来ている。	
			態	・積極的に文章と図表などを結び付け、考えたことを話し合おうとしている。	・積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。	
7	4 人間のきずな	盆土産	知	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙をさらに豊かにしている。	ワークシート 定期テスト 観察 作文
			思	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を深く解釈している。	
			態	・登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。	・粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。また、作品の続きを積極的に考えられている。	
7		思考のレッスン1 具体と抽象	知	・意見と根拠、具体と抽象などの関係について理解している。	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について深く理解している。	ワークシート
			態	・学習課題に沿って、具体と抽象の関係について理解しようとしている。	・学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。	
7		魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションしよう	知	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることを理解している。	ワークシート 定期テスト 観察

		ンテーションをする	思	・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、相手によって話の構成を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫し伝えられている。	
			態	・自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。	・粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わるように相手によって表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。	
7		漢字に親しもう2	知	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で的確に使っている。	ワークシート 定期テスト
			態	・学習課題に沿って、に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	
8		文法への扉1 単語をどう分ける？	知	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解しわかりやすく説明が出来る。	ワークシート 定期テスト 観察
			態	・今までの学習を生かして、積極的に自立語について理解を深めようとしている。	・今までの学習を生かして、積極的に自立語について理解を深め説明が出来る。	
9	情報社会を 生きる	メディアを比べよう メディアの特徴を生かして情報を集めよう	知	・情報と情報との関係の表し方を理解し使っている。	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を深く理解し使っている。	ワークシート 定期テスト 観察 作文
			思	・「読むこと」において、目的に応じて情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、集めた材料を整理している。	・「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を深く解釈している。 ・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について理解している。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理し書けている。	
			態	・観点を明確にして文章を比較し、学習課題に沿って目的や状況に応じたメディアの選び方を理解しようとしている。	・粘り強く観点を明確にして文章を比較し、学習課題に沿って目的や状況に応じたメディアの選び方を理解し深めようとしている。	

9	3 言葉と向き合う	短歌に親しむ 短歌を味わう [書く]短歌を作ろう	知	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 定期テスト 観察 作文
			思	・「読むこと」において、短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことから自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。	・「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが他の人に伝わる短歌になっている。	
			態	・短歌の構成や表現の効果について考え、短歌を創作しようとしている。	・進んで短歌の構成や表現の効果について考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。	
9		言葉の力	知	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを読書に生かしている。	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	ワークシート 定期テスト 観察
			思	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを持てている。	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	
			態	・文章を読んで理解したことや考えたことと、今までの学習とをあわせて考えたことを伝え合おうとしている。	・進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	
9		言葉1 類義語・対義語・多義語	知	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 定期テスト
			態	・今までの学習を生かして、類義語と対義語、多義的な意味を表す語句などについて理解しようとしている。	・今までの学習を生かして、積極的に類義語と対義語、多義的な意味を表す語句などについて理解し深めようとしている。	
10		言葉を比べよう	知	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、語彙を豊かにしている。	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙をさらに豊かにしている。	ワークシート 定期テスト

			態	・今までの学習を生かして、抽象的な概念を表す語句の量を増し、語感を磨こうとしている。	・今までの学習を生かして、積極的に抽象的な概念を表す語句の量を増し、語感をさらに磨こうとしている。	
10		字のない葉書	知	・字のないはがきを読んで、作品の世界観を理解する。また、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを理解する。作品の世界観を理解し自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かして	ワークシート 定期テスト 観察
			思	・「読むこと」において、段落ごとの文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。	・「読むこと」において、読む観点を明確にする。そして段落ごとの文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について深く理解している。	
			態	・進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	・作者が用いた表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合えている。	
10		聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す	知	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることを理解している。またその言葉をうまく活用出来ている。	ワークシート 観察
			思	・「話すこと・聞くこと」において、話し手の考えと自分の考えを比較しながら聞き、自分の考えをまとめている。	・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	
			態	・論理の展開に注意して聞き、今までの学習を生かして質問をしようとしている。	・粘り強く論理の展開に注意して聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出す質問をしようとしている。	
10		言言葉2 敬語	知	・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で明確に使い分けられている。	ワークシート 定期テスト
			態	・今までの学習を生かして、敬語の働きについて理解しようとしている。	・今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。	
10		漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字 漢字に親しもう3	知	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し語彙を豊かにしている。	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で的確に使うことが出来ている。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート ていき
			態	・学習課題に沿って、同音異義語を理解し、漢字を読んだり書いたりしようとしている。	・学習課題に沿って、積極的に同音異義語を理解し、漢字を読んだり書いたりしようとしている。	